SANEI

AEH

保証書付

シングルワンホール洗面混合栓

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ K47531EJ-RJ-TT

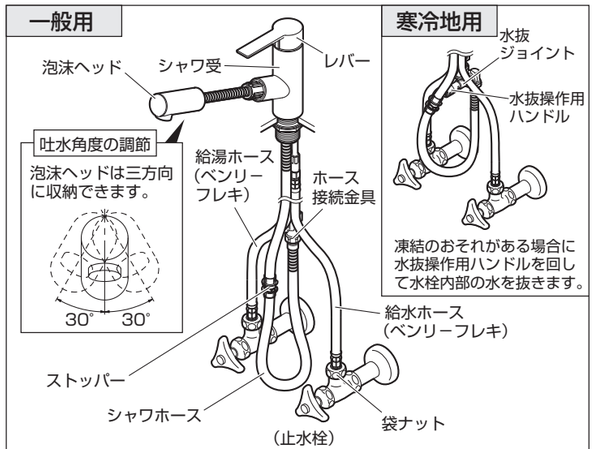
（寒冷地用 ‥ K47531EJ-RJ-TTC）

取扱説明書

●ご使用の前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。
●保証書にお買上げ（お取付け）年月日、販売店（工事店）名の記入のない場合はお買上げ（お取付け）の販売店（工事店）に申し出ていただくか、レシート又は領収書を貼付してください。

ご使用について　各部の名称

●本製品は、レバーで吐水・止水・温度調節ができる操作しやすい混合栓です。
●吐水・止水が簡単に行えますので、節水にも役立ちます。



●ストッパーは、シャワホースの引き出し長さを設定するためのものです。
●水勢調節及び製品の点検を容易にするために、別途止水栓をご用意ください。

ご使用について　ご使用に関する安全上のご注意

●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結び付く可能性があります。
いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

警告 ‥‥「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じる事が想定されます。」

注意 ‥‥「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」

⚠ ‥‥「注意しなさい！」（上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。）

‥「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

‥「指示した場所に触れてはいけません！」

‥「分解してはいけません！」

‥「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

⚠警告

小さいお子様だけのご使用は、避けてください。
やけど・けがをするおそれがあります。

⚠注意

使い始めの水がにおう場合は、しばらく流してからお使いください。
しばらく使われないと、水栓内の水は消毒用の塩素が少なくなり、においことがあります。

製品に強い力や衝撃を与えないでください。
故障や漏水の原因になります。

⚠注意

分解は、保守・点検の決められた項目以外はしないでください。
器具が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、凍結予防を確実に実施してください。
凍結破損で水漏れし、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

高温の湯をお使いのときは、シャワホースに直接肌を触れないでください。
シャワホースは高温になっているのでやけどをするおそれがあります。

（給湯器の設定温度について）
給湯温度は最高85℃までにでお使いください。
85℃以上でご使用になると器具の寿命が短くなります。
なお、誤操作などによるやけど防止のため、42～60℃給湯をおすすめします。

吐水口には高温の湯（60℃以上）を通さないでください。
給湯温度が60℃以上の場合は、吐水温度が60℃以下になるように調節してください。
泡沫ヘッドが破損して、やけどをするおそれがあります。
安全のため、適温でのご使用をおすすめします。

定期的に、配管周りの水漏れや、ガタツキがないか確認してください。
劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

レバーの温度位置を確かめて吐水してください。
高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

レバーは、ゆっくり動かしてください。
レバーを急に閉めると、配管に衝撃が加わり、水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

湯をお使いの後は、しばらく水を流してから止水してください。
次に使用する際、水栓内に残っている高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。

高温の湯をお使いの後は必ずレバーを水側に戻してください。
次に使用する際、いきなり高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

他所の水栓の使用などにより水圧変動が起こり、湯の使用中に湯温が急上昇することがありますのでご注意ください。
やけどのおそれがあります。

解氷機やアースを水栓に通電しないでください。
水栓が発熱で破損し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

シャワ受先端に重いものを下げたり、力をかけて回したりしないでください。
摩耗、変形などでパッキンの寿命が短くなり、吐水時に接合部から微少の水がにじみ出るおそれがあります。

お使いになる前に、必ず手で適温であることを確かめてください。
高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

シャワホースをねじったり、無理に曲げないでください。
シャワホースが破損し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

シャワホースやシャワ受に水をかけないでください。
水が浸入して漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

シャワホースを引き出してお使いになるときは、水をはった洗いおけなどに泡沫ヘッドやシャワホースを浸けないでください。
汚水が器具に逆流したり、水がシャワホースを伝わって落ち、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

泡沫ヘッドをシャワ受に収めた状態で泡沫ヘッドを回さないでください。
シャワヘッドがはずれ、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

長期間使用しない時は、止水栓または配管中の元栓を閉めてください。
水漏れなどの事故の原因になります。

（樹脂メッキ付部品の場合）
樹脂メッキ部品には、下記のことを行わないでください。
●鋭利な物を当てる　●衝撃を与える　●落とす
メッキの表面が割れ、ケガをするおそれがあります。
万が一メッキの表面が割れた場合は、早めに新しい部品に交換してください。

【樹脂メッキ部品の例】
・泡沫ヘッド
・ハンドル、レバー
・シャワ受　など

⚠注意

（寒冷地用の場合）
凍結が予想される際は、配管と水栓の水抜き操作を同時に行ってください。
凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

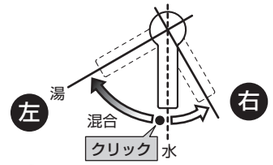
（寒冷地用の場合）
水抜部は水抜き以外の目的で開けないでください。
水抜部をいきなり開けると高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

ご使用について　吐水・止水・温度調節

レバーで吐水・止水・温度調節ができます。
本製品は「+eco カートリッジ」搭載製品です。

温度調節

レバーを
クリックより右にまわす➡水
クリックより左にまわす➡次第に温度が上がる



+eco ここがポイント

上記位置にクリックを設けることで、中央位置で上げた際に湯が出たり、給湯器が着火するのを防ぎます。

吐水・止水

レバーを
上げる➡吐水
下げる➡止水
レバーを上げるほど水量が多くなります。

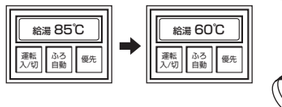
+eco ここがポイント

上記位置にクリックを設けることで、不意に最大吐水になるのを防ぎ、無駄な水の使用を防ぎます。

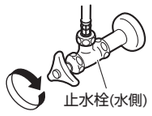
温度調節が難しいときは？

温度調節が難しいときは、次の方法で調整しやすくなることがあります。

●給湯温度を下げる。

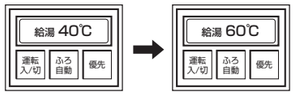


●水側の止水栓をしぼる。



高温の湯が出ないときは？

レバーを湯側にまわしても高温の湯が出ないときは、給湯機（給湯リモコンなど）の給湯温度を42～60℃に設定した後、水栓側のレバーを湯側にまわしてください。



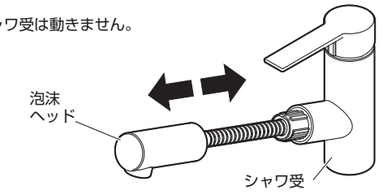
⚠ 注意
高温の湯を使用した後は、給湯リモコンとレバーで適温に戻してしばらく水を流してください。

（注）水温の高い夏場で吐水量を少なくして使うと瞬間式給湯機の場合、着火しないことがあります。
この場合には、水栓側のレバーを全開に（吐水量を多く）するか、給湯機の温度設定を下げてください。

ご使用について　泡沫ヘッドの使用方法

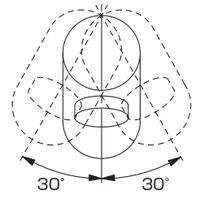
泡沫ヘッドは引き出せます。

シャワ受は動きません。

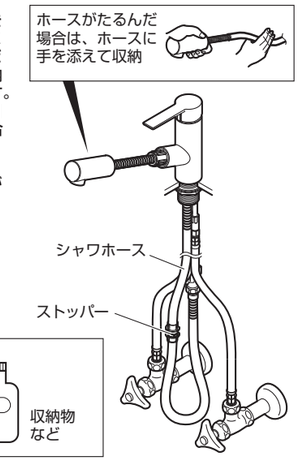


吐水角度の調節

泡沫ヘッドは三方向に収納できます。



⚠ 注意
●カウンター下などに収納物などを置いている場合は、シャワホースがあたらない位置に移動してください。シャワホースにあたると収納性に影響を与える場合があります。
●シャワホースが止まる程度まで引き出すとスムーズに戻らない場合があります。
ご注意ください。
●ホースを引き出した際にホースがたるんだ場合は、ホースに手を添えて収納してください。



日頃のお手入れ　汚れの拭き取り

製品についた汚れを放置しておくと、汚れが落ちにくくなることがあります。
快適にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

●柔らかい布で水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。
●汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかい布にふくませて拭き取った後水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。

⚠注意

次のものは使用しないでください。
変色や傷みのおそれがあります。
●酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類
※特に酸性洗剤はメッキを侵します。
●ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコールなどの溶剤や油類
●クレンザーなどの粒子の粗い洗剤
●ナイロンたわし・メラミンフォームなど

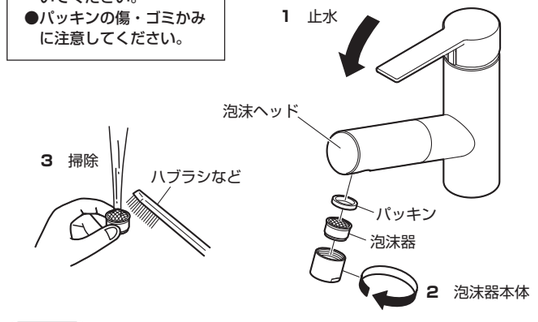
洗剤・薬品が本体に付着した場合は、すぐにきれいに拭き取ってください。
本体の割れや変色変質の原因となります。

日頃のお手入れ　吐水口の掃除

吐水口の汚れを放置しておくと、十分な機能を発揮できないことがあります。快適・衛生的にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。
（近所で水道工事があったり、長期間使用し湯水の出が悪くなった場合にも、汚れの点検・お手入れをおすすめします。）

1 レバーを下げ、止水します。
2 泡沫器本体をはずします。
3 ハブラシなどで網部分を掃除します。

⚠ 注意
●泡沫ヘッドの分解はしないでください。
●パッキンの傷・ゴミかみに注意してください。

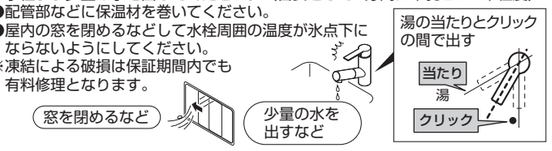


再使用時
泡沫器本体が確実に閉まっているか確認してください。

凍結予防について　一般用の場合

一般用でも凍結のおそれがある場合は、次の処置によって凍結を予防できる場合があります。

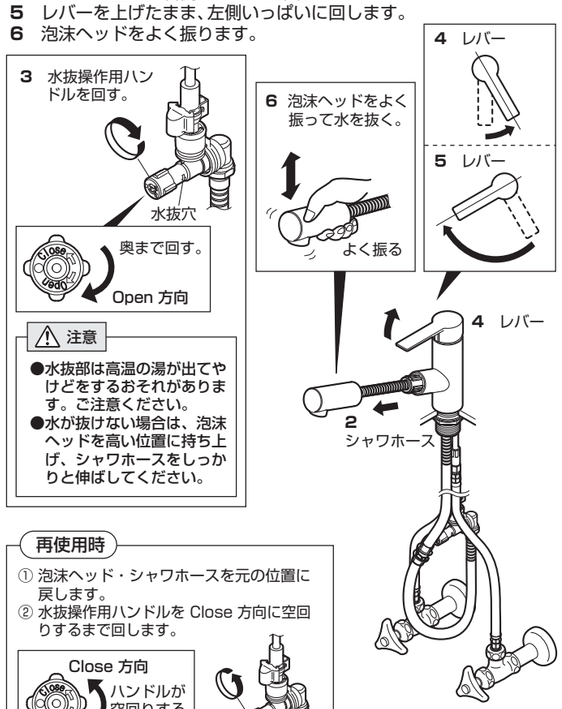
●水栓より少量の水を出してください。（目安として1分間に牛乳ビン1本程度）
●配管部などに保温材を巻いてください。
●屋内の窓を閉めるなどして水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。
※凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。



凍結予防について　寒冷地用の場合（水抜方法）

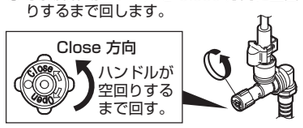
寒冷地用は寒冷地において配管中の水を抜く設備（水抜栓）とあわせて使用する製品です。凍結のおそれがある場合は、下記の方法で水抜きをしてください。

1 元栓を閉め、配管の水抜栓を開けます。
2 シャワホースを引き出せる位置まで引き出します。
3 水抜操作用ハンドルを Open 方向に奥まで回し、ホース内の水を抜きます。
4 レバーを上げ、右側いっぱいに回します。
5 レバーを上げたまま、左側いっぱいに回します。
6 泡沫ヘッドをよく振ります。



再使用時

① 泡沫ヘッド・シャワホースを元の位置に戻します。
② 水抜操作用ハンドルを Close 方向に空回りするまで回します。



③ レバーを下げて配管の水抜栓を閉め、元栓を開けます。
④ レバーを上げて通水し、水抜穴・各接合部から水漏れがない事を確認してください。

定期的な点検　可動部分の点検

可動部分が固くて動きが悪い場合は、水あか固着や潤滑剤切れです。
放置すると故障の原因になりますので、「保証とアフターサービス」を参照し、修理をご依頼ください。

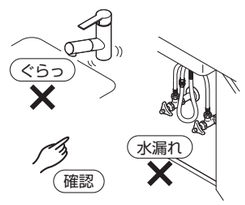
定期的な点検　配管周りの水漏れ・器具のガタツキ

定期的に、配管周りの水漏れがないか確認してください。（年2回を目安）
定期的に、器具のガタツキがないか確認してください。（年2回を目安）
劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

シャワホースやその下が濡れていないか確認してください。

漏水を確認した場合は、止水栓または配管中の元栓を閉めてください。

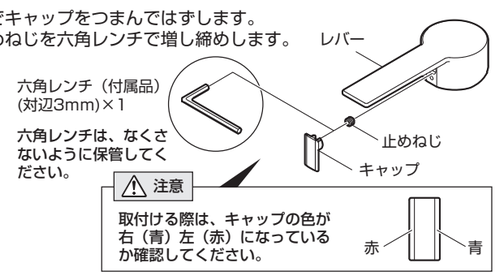
修理の依頼をされる場合は「保証とアフターサービス」を参照してください。



定期的な点検　レバーのガタツキ

レバーががたつく場合、止めねじがゆるんでいないか、下記の操作を行い確認してください。

1 手でキャップをつまんではずします。
2 止めねじを六角レンチで増し締めします。

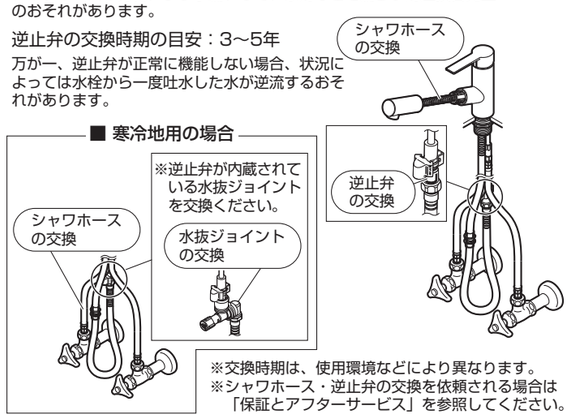


以上の処置をされても不具合がなくならない場合は、「保証とアフターサービス」を参照し、修理をご依頼ください。

定期的な部品交換　シャワホース・逆止弁の交換時期

シャワホースの交換時期の目安：5年
シャワホースの劣化により水漏れして、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

逆止弁の交換時期の目安：3～5年
万が一、逆止弁が正常に機能しない場合、状況によっては水栓から一度吐水した水が逆流するおそれがあります。



※交換時期は、使用環境などにより異なります。
※シャワホース・逆止弁の交換を依頼される場合は「保証とアフターサービス」を参照してください。

こんなときは　故障？　その前に

修理をご依頼される前に、次の表に従って点検してください。

現象	点検項目	処置
流量が少ない	止水栓は開いていますか。	止水栓で流量を調節する。
	ゴミづまりはありませんか。	吐水口の掃除をする。
高温しかでない	水側の止水栓は開いていますか。	止水栓で流量を調節する。
低温しかでない	給湯機から湯がきていますか。	給湯機の設定温度・作動を確認する。
	湯側の止水栓は開いていますか。	止水栓で流量を調節する。
温度調節がうまくできない	湯側・水側の止水栓は開いていますか。	止水栓で流量を調節する。
	給湯機から湯がきていますか。	給湯機の設定温度・作動を確認する。
	ゴミづまりはありませんか。	吐水口の掃除をする。
水はねが気になる	――――	止水栓かレバーで水量を調節する。

以上の点検を実施されても、不具合がなくならない場合はお手数ですがお買上げの販売店（工事店）に修理をご依頼ください。

●修理される方は次の表に従って点検してください。

現象	点検項目
各接合部及びレバー上部から水が漏れる	老朽化や使用環境により部品の劣化やゴミかみのおそれがあります。 各接合部からの水漏れの場合は、水漏れ箇所の部品を交換してください。 レバー上部からの水漏れの場合は、シングルレバーカートリッジを交換してください。
止水しても吐水口から水が漏れる	老朽化や使用環境により部品の劣化やゴミかみのおそれがあります。 シングルレバーカートリッジを交換してください。
シャワホースから水が漏れる	老朽化や使用環境により部品の劣化のおそれがあります。 シャワホースを交換してください。

保証とアフターサービス

〔保証について〕
●この製品は保証書の内容にしたがって保証されています。
お買上げ（お取付け）年月日、販売店（工事店）名が記入してあることを確認してください。
●保証期間中は保証書の規定にしたがって、修理をさせていただきます。
保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をご確認ください。保証期間は保証書を確認してください。
●保証期間を過ぎていても修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

〔水栓の定期的な点検・部品交換について〕
水栓の性能を維持するために定期的な点検・部品交換が必要です。
摩耗劣化部品は、5年を交換の目安としておりますが、逆止弁については、より安全を考え、早め（3～5年）の点検・交換をおすすめします。
（交換時期は、使用環境などにより異なります。）

定期点検・部品交換

使用年数
1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12
お客様による日常のお手入れ・点検
摩耗劣化部品の交換
買替えご検討

方法については、「日頃のお手入れ」・「定期的な点検」を参照してください。

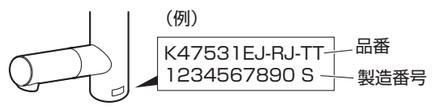
摩耗劣化部品とは、日頃使用する度に摺動する、または摩耗及び劣化しやすい部品のことです。
摩耗劣化部品の例：
シングルカートリッジ（バルブ開閉ユニット）・逆止弁（逆流防止弁）・シャワホース・シャワヘッド・レバー（ハンドル）・網（ストレーナ）・パッキン・オーリングなど

部品が摩耗劣化すると操作性低下、機能障害、劣化物流出や水漏れなどの原因になりますので、交換が必要です。
部品の詳細については「本製品の構造」を参照してください。

〔補修用性能部品の供給期間〕
この製品の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品であり、使用期間中に取替える可能性が高いもの）の供給期間は製造中止後10年です。

〔修理の依頼と部品交換の依頼について〕
●修理依頼と部品交換依頼先：お求めの販売店（工事店）又は当社
●連絡していただきたい内容：■住所、氏名、電話番号
■品番、品名
■お買上げ（お取付け）年月日
■故障内容、
異常の状況（水漏れ箇所の説明など）、
部品交換の依頼
■訪問希望日

品番を確認するには本体の右側下部に
貼付のシールをご確認ください。



●当社の修理および部品交換料金は**「技術料」＋「部品代」＋「出張料」**で構成されています。
「技術料」
診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用。
「部品代」
修理および部品交換に使用した部品代。
（無料修理で交換した古い部品・製品は当社の所有になります。）
「出張料」
製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用。

〔部品のご購入や修理の依頼、ご相談は〕
●まずは、お求めの販売店（工事店）へご相談ください。
ご不明な場合は最寄りの当社営業所へお問合せください。

水栓金具保証書

本書は、本書記載内容で無料修理させていただく事をお約束するものです。
保証期間中に故障が発生した場合は、お買上げの販売店（工事店）にご依頼いただき、出張修理に際して本書をご提示ください。
お買上げ（お取付け）年月日、お客様名、販売店（工事店）名など記入もれがありますと無効となります。必ずご確認いただき、記入のない場合はお買上げ（お取付け）の販売店（工事店）に申し出ていただくか、レシート又は領収書を貼付してください。
本書は再発行いたしません。大切に保管してください。

品　番	品番は製品本体に貼っているシールをご確認ください。	
保証期間	対象部品	期間（お買上げ日/お取付け日から）
	本　体	2年
お買上げ日（お取付け日）	年　月　日	
お客様	お名前　様	
	ご住所　見　本	
	電話　（　）	
販売店 工事店	店名　住所	
	電話　（　）	

＜無料修理規定＞
ご依頼の前に再度、取扱説明書をお読みいただきご確認ください。
1. 「取扱説明書」、「ラベル」などの注意書に従った正常な使用、維持管理状態で、保証期間中に故障した場合、無料修理いたします。
2. ご転居、ご贈答品などで本保証書に記入の販売店（工事店）に修理を依頼できない場合は当社にご相談ください。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
（1）使用、維持管理上の誤り及び不当な修理、改造による故障及び損傷
（2）温泉水、中水、飲用不可な井戸水による故障及び損傷
（3）お買上げ（お取付け）後の取付場所の移動及びそれに伴う落下などによる故障及び損傷
（4）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害など、その他の事故及び損傷の原因が製品以外にある場合
（5）電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）及び外部ノイズなどに起因する不具合
（6）消耗部品の劣化に伴う故障及び損傷
（7）施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による移動・分解・改造などに起因する不具合
（8）建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）など製品以外の不具合に起因する製品の不具合及び表面仕上げ、色あせなどの経年変化又は使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合
（9）海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
（10）ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合
（11）砂やごみ、給水・給湯配管の錆など異物流入及び水あかの固着に起因する不具合
（12）寒冷地仕様の製品で水抜きをされなかった場合や、寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷
（13）本書の提示がない場合
（14）本書にお買上げ（お取付け）年月日、お客様名、販売店（工事店）名の記載がない場合、あるいは字句の書き換えられた場合
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
★ この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましてはお買上げの販売店（工事店）、または当社にお問合せください。
★ 補修用性能部品の保有期間についてご不明の場合は当社お客様相談室へお問合せください。

SANEI
株式会社 三栄水栓製作所
本社　〒537-0023　大阪市東成区玉津1丁目12番29号
お客様相談室　大阪☎(06)6976-8661
東京☎(03)3683-7496
フリーダイヤル　0120-06-9721

東京支店　横浜営業所
名古屋支店　静岡営業所
大阪支店　金沢営業所
札幌営業所　京都営業所
盛岡営業所　神戸営業所
仙台営業所　広島営業所
郡山営業所　松山営業所
新潟営業所　福岡営業所
東京西営業所　熊本営業所
さいたま営業所　沖縄営業所

ホームページ http://www.san-ei-web.co.jp